

平成21年3月期 第3四半期決算短信

平成21年2月9日

上場会社名 株式会社 ソトー
 コード番号 3571 URL <http://www.sotoh.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 高岡 幸郎
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理担当 (氏名) 中島 紀男
 四半期報告書提出予定日 平成21年2月13日

上場取引所 東 名

TEL 0586-45-1121

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第3四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第3四半期	6,187	—	94	—	381	—	256	—
20年3月期第3四半期	6,933	△7.9	733	△26.2	1,088	△10.8	703	△20.0

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円 銭		円 銭	
21年3月期第3四半期	18.55	—	—	—
20年3月期第3四半期	50.07	—	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭		
21年3月期第3四半期	21,255	—	17,571	—	82.7	1,291.97	—	
20年3月期	25,344	—	19,570	—	77.2	1,404.57	—	

(参考) 自己資本 21年3月期第3四半期 17,571百万円 20年3月期 19,570百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
20年3月期	—	27.00	—	27.00	54.00
21年3月期	—	27.00	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	17.00	44.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 有

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	7,700	△10.9	△170	—	△80	—	△300	—	—	△22.06

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
新規 — 社(社名)) 除外 — 社(社名))(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有
[(注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。](3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの
① 会計基準等の改正に伴う変更 有
② ①以外の変更 有

[(注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。]

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第3四半期 13,933,757株 20年3月期 15,371,223株
 ② 期末自己株式数 21年3月期第3四半期 333,313株 20年3月期 1,437,466株
 ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年3月期第3四半期 13,816,188株 20年3月期第3四半期 14,053,755株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 通期の業績予想につきましては、平成20年11月10日に公表いたしました予想から修正しております。詳細につきましては、2ページ【定性的情報・財務諸表等】「3. 連結業績予想に関する定性的情報」及び平成21年2月9日公表の「業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

なお、上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、業績の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

2. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高は前年同期比10.8%減の61億8千7百万円、営業利益は前年同期比87.1%減の9千4百万円、経常利益は前年同期比64.9%減の3億8千1百万円、四半期純利益は前年同期比63.6%減の2億5千6百万円と減収減益になりました。

当社グループにおける各事業分野の概況は次のとおりであります。

「染色、整理加工事業」は、サブプライムローン問題に端を発した金融危機の影響に伴い消費者の節約志向による衣料消費の不振等の結果、売上高は前年同期比12.3%減の56億5千8百万円、営業損失は1億1千4百万円となりました。

「テキスタイル事業」は、売上高は2千9百万円、営業損失は9千2百万円となりました。

「不動産賃貸事業」は、前年同期並みの売上高4億9千8百万円、営業利益は3億1百万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末と比べ40億8千8百万円減少し、212億5千5百万円、純資産は19億9千9百万円減少し175億7千1百万円、自己資本比率は82.7%となりました。

なお、当第3四半期連結累計期間のキャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益が3億5千8百万円となったこと等により、2億3百万円の資金の増加となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、預り保証金の返還による支出10億4千2百万円があったこと等により、8億6千1百万円の資金の減少となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払額7億5千2百万円及び自己株式の取得による支出3億4千万円があったこと等により10億9千3百万円の資金の減少となりました。

また、連結子会社と非連結子会社の合併に伴う現金及び現金同等物の増加額が1千9百万円ありました。

この結果、現金及び現金同等物の当第3四半期連結会計期間末残高は、前連結会計年度末と比べ17億3千2百万円減少し、18億2百万円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成20年11月10日に公表いたしました通期の業績予想を修正しております。なお、当該業績予想の修正の詳細につきましては同日公表の「業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結の範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

1. 棚卸資産の評価方法

当第 3 四半期連結会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し、前連結会計年度末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

2. 法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

法人税等の納付税額の算定に関しては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められる場合は、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

1. 「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準委員会 平成 19 年 3 月 14 日 企業会計基準第 12 号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準委員会 平成 19 年 3 月 14 日 企業会計基準適用指針第 14 号）を第 1 四半期連結会計期間から適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

なお、四半期連結財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」（平成 20 年 8 月 7 日内閣府令第 50 号）附則 7 条第 1 項第 5 号ただし書きにより、改正後の四半期連結財務諸表規則に基づいて作成しております。

2. 「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準委員会 平成 18 年 7 月 5 日 企業会計基準第 9 号）を第 1 四半期連結会計期間から適用し、評価基準については、原価法から原価法（収益性の低下による簿価切下げの方法）に変更しております。

この結果、従来の方法によった場合に比べて、当第 3 四半期連結累計期間の売上総利益、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益がそれぞれ 7,872 千円減少しております。

なお、セグメント情報に与える影響は、当該箇所に記載しております。

5. 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,026,343	976,955
受取手形及び売掛金	1,079,365	885,075
有価証券	1,345,012	2,666,372
完成品	38,147	11,614
仕掛品	111,579	119,730
原材料及び貯蔵品	119,342	113,103
繰延税金資産	345,326	406,409
その他	258,836	270,031
貸倒引当金	△200	△200
流動資産合計	4,323,752	5,449,092
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,226,356	2,322,528
機械装置及び運搬具（純額）	1,281,837	1,128,646
土地	968,544	968,390
その他（純額）	126,517	125,840
有形固定資産合計	4,603,257	4,545,405
無形固定資産	8,061	8,061
投資その他の資産		
投資有価証券	11,417,287	14,757,510
長期貸付金	3,631	3,631
繰延税金資産	357,215	193,859
その他	550,606	388,916
貸倒引当金	△8,539	△2,290
投資その他の資産合計	12,320,202	15,341,627
固定資産合計	16,931,521	19,895,094
資産合計	21,255,274	25,344,187

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	210,703	245,519
未払法人税等	6,082	174,829
未払費用	163,182	320,484
役員賞与引当金	2,500	13,000
工場閉鎖損失引当金	172,444	172,444
その他	951,861	806,236
流動負債合計	1,506,774	1,732,515
固定負債		
退職給付引当金	571,638	550,974
預り保証金	837,269	1,984,628
繰延税金負債	304,946	897,180
負ののれん	450,783	555,745
その他	12,506	52,209
固定負債合計	2,177,143	4,040,737
負債合計	3,683,918	5,773,253
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,124,199	3,124,199
資本剰余金	1,348,828	3,201,379
利益剰余金	12,815,940	13,179,310
自己株式	△353,612	△1,813,753
株主資本合計	16,935,355	17,691,135
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	636,000	1,879,798
評価・換算差額等合計	636,000	1,879,798
純資産合計	17,571,355	19,570,933
負債純資産合計	21,255,274	25,344,187

(2) 【四半期連結損益計算書】
【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)
売上高	6,187,228
売上原価	5,602,377
売上総利益	584,850
販売費及び一般管理費	489,937
営業利益	94,912
営業外収益	
受取利息	71,201
受取配当金	212,988
負ののれん償却額	104,962
その他	14,205
営業外収益合計	403,357
営業外費用	
支払利息	12,455
売上割引	34,039
投資事業組合運用損	61,051
その他	8,765
営業外費用合計	116,311
経常利益	381,958
特別損失	
固定資産処分損	22,986
特別損失合計	22,986
税金等調整前四半期純利益	358,971
法人税等	102,681
四半期純利益	256,290

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

当第3四半期連結累計期間
 (自平成20年4月1日
 至平成20年12月31日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	358,971
減価償却費	545,928
負ののれん償却額	△104,962
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	6,249
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△10,500
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	20,664
受取利息及び受取配当金	△284,189
支払利息	12,455
有形固定資産処分損益 (△は益)	22,986
有価証券売却損益 (△は益)	△1,472
投資事業組合運用損益 (△は益)	61,051
売上債権の増減額 (△は増加)	△194,289
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△24,620
仕入債務の増減額 (△は減少)	△34,816
未払費用の増減額 (△は減少)	△157,302
未払消費税等の増減額 (△は減少)	30,815
その他	△86,407
小計	160,562
利息及び配当金の受取額	284,189
利息の支払額	△12,455
法人税等の支払額	△228,377
営業活動によるキャッシュ・フロー	203,918
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の増減額 (△は増加)	△70,778
有形固定資産の取得による支出	△666,199
有形固定資産の売却による収入	4,737
投資有価証券の取得による支出	△56,944
投資有価証券の売却による収入	633,423
投資事業組合からの分配による収入	325,854
預り保証金の返還による支出	△1,042,852
その他	11,099
投資活動によるキャッシュ・フロー	△861,659
財務活動によるキャッシュ・フロー	
配当金の支払額	△752,866
自己株式の取得による支出	△340,531
その他	21
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,093,376
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,751,117
現金及び現金同等物の期首残高	3,534,858
非連結子会社との合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	19,016
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,802,758

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第3四半期連結会計期間(平成20年10月1日～平成20年12月31日)
該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

当第3四半期連結累計期間(平成20年4月1日～平成20年12月31日)

(単位:千円)

	染色、整理加工 事業	テキスタイル 事業	不動産賃貸 事業	計	消去又は 全社	連結
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	5,658,735	29,930	498,561	6,187,228	-	6,187,228
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	7,500	1,455	-	8,955	(8,955)	-
計	5,666,235	31,385	498,561	6,196,183	(8,955)	6,187,228
営業利益又は営業損失(△)	△114,243	△92,831	301,988	94,912	-	94,912

(注) 1. 事業区分は、産業分類を勘案して区分しております。

2. 各事業の内容は次のとおりであります。

染色、整理加工事業 ……繊維製品の染色、整理加工

テキスタイル事業 ……繊維製品の製造、販売

不動産賃貸事業 ……量販店に対する店舗の賃貸等

3. 「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準委員会 平成18年7月5日 企業会計基準第9号)を第1四半期連結会計期間から適用し、評価基準については、原価法から原価法(収益性の低下による簿価切下げの方法)に変更しております。これに伴い、従来の方法によった場合と比べ、「染色、整理加工事業」については、当第3四半期連結累計期間の営業損失が7,872千円増加しております。

【所在地別セグメント情報】

当第3四半期連結累計期間(平成20年4月1日～平成20年12月31日)

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び在外支店がないため、該当事項はありません。

【海外売上高】

当第3四半期連結累計期間(平成20年4月1日～平成20年12月31日)

本邦以外の国又は地域における売上がないため、該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、平成20年5月15日開催の取締役会決議に基づき、会社法第178条の規定に基づく自己株式の消却を実施いたしました。この結果、当第3四半期連結累計期間において資本剰余金及び自己株式が1,854,374千円減少しております。

(7) 重要な後発事象

該当事項はありません。

「参考資料」

前四半期に係る財務諸表等

1. (要約) 前四半期連結損益計算書

科 目	前第3四半期連結累計期間 〔自平成19年4月1日〕 〔至平成19年12月31日〕	
	金 額	百分比
	千円	%
売 上 高	6,933,800	100.0
売 上 原 価	5,762,252	83.1
売 上 総 利 益	1,171,547	16.9
販売費及び一般管理費	437,757	6.3
営 業 利 益	733,789	10.6
営 業 外 収 益	502,721	7.2
営 業 外 費 用	148,256	2.1
経 常 利 益	1,088,254	15.7
特 別 損 失	14,336	0.2
税金等調整前四半期純利益	1,073,917	15.5
税 金 費 用	370,274	5.4
四 半 期 純 利 益	703,643	10.1

2. (要約) 前四半期連結キャッシュ・フロー計算書 (単位 千円)

科 目	前第3四半期連結累計期間 (自平成19年4月1日 至平成19年12月31日)
	金 額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	1,073,917
減価償却費	461,196
負ののれんの償却額	△ 130,517
貸倒引当金の減少額	△ 11,210
役員賞与引当金の減少額	△ 6,000
工場閉鎖損失引当金の減少額	△ 2,046
退職給付引当金の減少額	△ 117,734
受取利息及び受取配当金	△ 311,825
支払利息	28,046
有形固定資産処分損	13,846
有価証券売却損益	△ 17,866
投資事業組合運用損	71,145
売上債権の増加額	△ 4,473
たな卸資産の減少額	18,057
仕入債務の減少額	△ 35,161
未払費用の減少額	△ 138,090
未払消費税等の減少額	△ 19,880
その他	△ 51,714
小 計	819,689
利息及び配当金の受取額	311,825
利息の支払額	△ 28,046
法人税等の支払額	△ 388,509
営業活動によるキャッシュ・フロー	714,958
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の純増減額	142,807
有価証券の売却による収入	500,000
有形固定資産の取得による支出	△ 969,032
有形固定資産の売却による収入	1,001
投資有価証券の取得による支出	△ 636,693
投資有価証券の売却による収入	2,631,775
投資事業組合からの分配による収入	290,000
預り保証金の返還による支出	△ 469,868
その他	16,676
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,506,666
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
配当金の支払額	△ 874,139
自己株式の取得による支出	△ 419,618
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,293,757
IV 現金及び現金同等物の増減額	927,867
V 現金及び現金同等物の期首残高	2,230,879
IV 現金及び現金同等物の期末残高	3,158,746

3. セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(平成19年4月1日～平成19年12月31日)

(単位 千円)

セグメント 科 目	染色、整理 加工事業	テキスタイル 事業	不 動 産 賃 貸 事 業	計	消 去 又 全 社	は 社 連 結
売 上 高						
(1) 外部顧客に対する売上	6,448,746	6,359	478,694	6,933,800	-	6,933,800
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	-	-	-	-	-
計	6,448,746	6,359	478,694	6,933,800	-	6,933,800
営 業 費 用	6,004,069	30,556	165,384	6,200,010	-	6,200,010
営 業 利 益	444,677	△24,196	313,309	733,789	-	733,789

【所在地別セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(平成19年4月1日～平成19年12月31日)

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び在外支店がないため、該当事項はありません。

【海外売上高】

前第3四半期連結累計期間(平成19年4月1日～平成19年12月31日)

本邦以外の国又は地域における売上がないため、該当事項はありません。